

当院へ入院された患者さんへ

薬剤部では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	入院患者の持参薬に関する調査
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	薬剤部 薬剤部長 大西正文
試料・情報の利用目的 及び利用方法	〔利用目的〕 離脱症候群、せん妄、転倒転落などのリスクとなる薬剤が、患者さん全体でどの程度処方され、どのような背景の患者さんに処方されているのかを調査することを目的としています。 〔対象となる患者さん〕 2021年12月から2022年11月までに当院へ入院された患者さん 〔研究期間〕 研究実施承認日 ~ 2025年3月31日 〔利用方法〕 電子カルテより持参薬の内容、年齢、性別、入院診断名、入院診療科、既往歴を調査します。離脱症候群、せん妄、転倒転落などのリスクとなる薬剤の処方状況を調査し、多変量解析にてそれぞれの薬剤と患者背景との関連を調査します。 研究方法に関する資料を希望される場合は、電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：持参された薬の内容、年齢、性別、入院診療科等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	非該当
提供する試料・情報の取得の方法	非該当
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責	非該当

任者名	
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024年5月31日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 薬剤部 担当者：(職名)主任 (氏名)加藤隆寛 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 34220)